

新しい年です。 何かしらの デビューのすゝめ

新年、新年度を迎えて、新しいことを始めようと思っ
ている方も多いと思います。いざ始めて努力や
経験を積み重ね、公の場にデビューするとともに、
非常に嬉しいですし、人生の宝となると思います。

昭和の頃の話で恐縮です。当方の場合、小中学生
の頃、テレビドラマ「太陽にほえろ」に夢中になり、
大学生になったら演劇部に入ろうと決めました。惹
きつけられたのは、ボスをはじめ仲間同士がニック
ネームで呼び合い統制を取っていること、お互いに
助け合い協力して事件を解決すること、そして殉職
して散ってゆくことの3つです。なにかの「美学」
を感じ、そういう役を演じてみたいと思ったのです。
また、美術専攻の小学高学年時の恩師の影響を強く
受け、絵を描いて想像し感じたことを文字にして表
現する「創作活動」にも惹かれましたが、芸術を職に
することの難しさを中学生の時に数学の恩師に諭さ
れ、堅実に生きることを選択することにしました。

平成3年に大学生になり、大学にあったのが演劇
部ではなく演劇研究会でした。「創作活動」にも取り
組みたかったので役者よりは脚本家もやりたいと伝
えたところ、脚本専属の先輩がいるとのこと。練習
を重ねて、どんな役でも思いっきり演じ、1年の定
期公演で役者デビュー、その甲斐もあり2年生で自
分が書いた脚本が選ばれます。児童劇ですが、タイ
トルは「バラの騎士ジャッティス」。絶対王政の時
代、傲慢な国王ときつい税を強要される国民、この
王政から脱却しようと一致団結した国民を率いる美
しきヒーロー「ジャッティス」とわがまま王子の心の
交流を描いた物語です。達成したのは「笑いと涙の
感動、そして見終わった後の感心」を提供すること

滝澤 嘉史 (たきざわ よしふみ)

技術士(建設/総合技術監理部門)

北海道本部幹事

社会活動委員会

リージョナルステート研究委員会

代表

株式会社北海道近代設計



です。歳が1つ上の森崎博之さんや1つ下の安田
顕くんもキャスティングされていたのでデラックス
な児童劇でした。観劇した児童もアラフォーになっ
ているハズです。2次試験合格祝賀会で再会できる
かもしれません。1人で監督、脚本、演出の3役を
担った、大学2年生の脚本家デビューでした。

以降、仲間が「劇団イナダ組」に入り浸る中、当方
は土木工学の修得に専念して価値を見出します。卒
業研究では故山口甲教授に付き、研究室に入り浸り、
ワンツーマンでご指導して頂きました。貴重な研
究期間を過ごした後、研究成果を土木学会で発表し、
社会人になる手前で土木技術者デビューさせて頂き
ました。社会人となり努力と経験を積み重ね、沢山
の方からご指導、ご鞭撻を頂き、30代前半で技術
士デビュー、数年後には土補時代より携わっていた
リージョナルステート研究委員会を任され、代表デ
ビューとなりました。

令和2年の10月に、政府より「50年度実質ゼ
ロ」という脱炭素社会への表明がありました。これ
でわが国も脱炭素へ向けた取り組みが本格的に始ま
り、ヨーロッパ諸国と並んで脱炭素社会デビューが
できれば嬉しいです。リージョナルステート研究委
員会では「ゼロカーボン北海道の実現に向けた技術
士の提言」をまとめる作業をすでに始めています。
全国大会札幌大会などを機会に「新生リージョナル
ステート研究委員会」としてデビューできればと切
望しているところです。未だ、技術士会活動をされ
ていない読者の皆様もいると思います。最後まで読
まれたのもご縁です。今年は当会に入会してリー
ジョナルデビューをされてみては如何でしょうか。